

【記載例～古物商新規許可申請（個人）】

別記様式第1号その1(ア)（第1条関係）

資料区分	11	受理年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
受理警察署	() 署					
許可証番号		許可年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日

古物商 許可申請書
~~古物市場主~~

※窓口で提出する時に記載して下さい。

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

年 月 日

大阪府 公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所
大阪市北区角田町〇丁目〇番〇号
大阪 次郎 ㊞

許可の種類	①古物商 2.古物市場主	
氏名 又は名称	(フリガナ) オオサカ シロウ (漢字) 大阪 次郎	フリガナの姓と名の間は1マス空ける。 濁点、半濁点は1マス使う。
法人等の種別	1.株式会社 2.有限会社 3.合名会社 4.合資会社 5.その他法人 ⑥個人	
生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 年 月 日 0 1 2 ③ 4 *:*:*:* *:*:*:*	日本国籍を有する方は和暦で、外国籍を有する方は西暦で記載する。
住所 又は居所	大阪 都道 大阪府 大阪市北 市区 町村 角田町〇丁目〇番〇号 電話 (**) *-*-*-* - *-*-*-* 番	住民票に記載の住所を記載する。 行商とは、営業所以外の場所で古物の売買を行うこと
行商をしようとする者であるかどうかの別	①する 2.しない	
主として取り扱おうとする古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 ⑩ 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類 (いずれか1つに0を付けること)	
代表者等	種別	1.代表者 2.役員 3.法定代理人
	氏名	(フリガナ) (漢字)
	生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 年 月 日 0 1 2 3 4
	住所	都道 市区 府県 町村 電話 () - 番 本(国)籍 ()

記載要領

- 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 2 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 3 不要の文字は、横線で消すこと。
- 4 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

【記載例～古物商新規許可申請（個人）】

別記様式第1号その2（第1条関係）

(/)

資料区分	13		受理年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
受理警察署	()	署	許可の種類	1.古物商 2.古物市場主			
許可証番号			許可年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
所轄警察署	()	署	営業所等整理番号				

営業所・古物市場	形態	①.営業所あり 2.営業所なし 3.古物市場					
	名称	(フリガナ) オオサカチケツトショップ (漢字) 大阪チケツトショップ ← 名称に記号等は使用できません。					
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。 大阪 都道 大阪市北 市区 取り扱いに応じて 府県 町村 ○を付す。 芝田○丁目○番○号 電話 (**) * * * * - * * * * 番					
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 ⑨ 機械工具類 ⑩ 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 ⑬ 金券類					
物管 理者	氏名	(フリガナ) オオサカ ハナコ (漢字) 大阪 花子					
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	年 月 日
	住所	大阪 都道 吹田 市区 府県 町村 山手町○丁目○番○号 電話 (**) * * * * - * * * * 番 本(国)籍 ()					

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

【記載例～古物商新規許可申請（インターネットホームページを用いる場合）】

別記様式第1号その3（第1条関係）

電気通信回線に接続して行う自動公衆送信により公衆の閲覧に供する方法を用いるかどうかの別											①.用いる 2.用いない			
送 信 元 識 別 符 号														
h エイチ	t ティー	t ティー	p ピー	: コロソ	/ スラッシュ	/ スラッシュ	w ダブルユ	w ダブルユ	w ダブルユ	トット	a エイ	チルダ	アンダー バー	～

記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。

【記載例～古物商新規許可申請（インターネットホームページを用いない場合）】
 別記様式第1号その3（第1条関係）

電気通信回線に接続して行う 自動公衆送信により公衆の閲覧に 供する方法を用いるかどうかの別	1.用いる <input type="radio"/> 2.用いない <input checked="" type="radio"/>											
送 信 元 識 別 符 号												

記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。